

養護・教育 ●2020年 3月 31日現在 園長:鍋島恵美 ・在園児数: 35名

【基本情報】

開園日	2019年4月1日
対象	1歳児～就学前
保育標準時間	7:00～18:00
保育短時間	8:30～16:30
時間外保育時間	18:00～18:30(平日のみ)
定員	60名
給食	完全給食、アレルギー食対応(医師の指示に基づき除去食実施)
制服	なし

【保育園での1日の流れ】

7:30	開園 順次登園
9:00	体操 朝の会 室内遊び
10:00	園庭遊びや散歩 畑や瓜生山、近郊の公園等で遊ぶ
11:10～12:30	昼食 ※乳児と幼児で時間は異なります
12:45～15:00	午睡
15:00～	おやつ、振り返りの時間
16:00～18:00	園庭遊びや散歩 夕方の遊び 順次降園
18:00～18:30	時間外保育(延長保育)

【在園数の推移】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1歳児	10	10	10	10	10	9	9	9	9	9	9	9
2歳児	6	8	8	10	12	12	12	12	12	12	12	12
3歳児	6	6	6	7	7	8	8	8	7	7	7	7
4歳児	5	5	5	5	7	6	6	6	7	7	7	7
5歳児	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	27	29	29	32	36	35	35	35	35	35	34	35

【保育内容】

京都芸術大学の教育目標同様、想像力と創造力、人間力の育成を目指す保育事業と位置付け、「瓜生山に抱かれ、共に暮らし、共に育ちあう」を保育理念に、「自分の気持ちを表現する力、相手の気持ちに気づき思いやる力、自ら考え柔軟に創意工夫する気持ちを育む」ことを保育方針とする。

1.養護と教育を一体化した保育

- ・1歳児2歳児においては、生命の保持及び情緒の安定を図る養護的なケアを十分に保障できるように、一人一人の子どもの発達特性を十分理解して保育に取り組む。保育士間で連携を取り、子どもとの安定した応答的なかわりを通して、人への愛着や信頼関係の構築を図り、子どもを多面的に見守り子ども理解を深める。2歳児にダウン症の子どもが入園。発達年齢を鑑みて、保護者との協議のうえ、1歳児クラスに編成して保育を実施。保育経験があり障がい保育に経験が深い保育士のリーダーシップで、順調に発達が認められるとともに、集団保育の中で、互いの違いを感じ互いを認め合い、子どもも保護者ともに育ちあっている。
- ・3歳児4歳児(5歳児)においては、年齢別及び異年齢混合保育を取り入れ、年上の子どもの対しての憧れや年下の子どもの愛おしさなどの情緒的つながりや見て真似る(学ぶ)姿を通して、互いに刺激を受け合い育ちあえる保育形態と保育内容を計画的に取り入れる。その為に、保育士は、担任する学年のみならず、それぞれの学年の保育士と密に連絡を取り合い、ともに保育計画を打ち合わせて保育を実施し、多面的な幼児理解を深めて、保育の質の向上に努めるよう図る。3歳児には支援を要することも、外国のこどもの在籍など、多様な指導を要したが、少人数であったことや、ゆったりとした保育展開がなされるなかで、個別指導の丁寧なかわりが、療育の意義も備わった保育になり、個々の発達課題の伸びが認められる。
- ・「こども芸術大学」最終学年の5歳児とともに暮らす中で、今までの保育文化を保育園の子どもや保育士に伝承され育ちあえることを願い、一体的に保育を考え実施した。園内及び園外行事は一緒に取り組み、互恵的な学びとなる。

2.食育計画 -業者委託による完全給食-

- ・栄養士(調理士)と保育士の緊密な連携システムを確立。月の献立を作成する際には、食育計画と献立計画とを摺合せ、子どもにとって食べる楽しさが味わえるように月一度の給食会議を4月から実施する。
- ・家庭の食事とのバランスを取れるように、月の献立便りを作成し配布する。
- ・献立のサンプルは、保護者に目に触れる給食室前に、当初は幼児のみ、保護者からの要望を受けて11月より乳児と幼児のおかずのサンプルを18:25まで展示する。
- ・アレルギー対応は、医師による診断書を基に、前月末に保護者が除去食材を翌月献立表にチェックをし、その献立表を担任、栄養士、園長(主任)の三者と綿密に打ち合わせ完全除去を徹底する。調理師のとり分け時、食事の受け取り時、保育士の配膳時、アレルギー児用の食器やトレーの使用、個別対応プレート使用、別のテーブル使用の食事など、間違いが起こらないように、細心の注意を図り、安全性のチェック時は、声に出して確認する。
- ・保護者参加の行事の折に、一口試食会を乳児1回、幼児3回実施し、そのうち一回にアンケートを実施。
- その結果、保護者からは、本園の食育の考えに信頼を寄せ共感する評価を得る。

3.安全・衛生管理

- ・新設であることを踏まえ、乳児の誤飲や午睡時の事故等を未然に防ぐため看護師の週20時間雇用する
- ・看護師の専門性から、保護者には、ケガや病気による休園要請等の説得性や信頼性が高く評価される。
- ・日常的な安全と衛生管理に関しては、保育士のシフト時間に伴い、室内換気、消毒液準備、保育室清掃及び消毒、乳幼児トイレ清掃、ゴミの処理等の仕事がマニュアル化されて実施している。

【子育て講座(創作の時間) 幼児クラスの親子】

実施日	内容	担当者
6月17日(月)	「ぐるぐる みずうみ」	梅田美代子(名誉教授)
11月13日(水)	「わたしの秋色 山の宝物をつかっ」	梅田美代子(名誉教授)
1月15日(水)	「飾るための創作—山に入って探して見つけたものを飾ろう—」	大江孝明(プロダクトデザイン学科)

【こども芸術大学「創作の時間」に参加 幼児クラス園児】

実施日	内容	担当者
9月20日(金)	「根っこWS—想像の世界」	彦坂敏昭(こども芸術大学学科専任講師)
10月29日(火)	「自分の服をつくる—真頭衣」	伊藤正浩(空間演出デザイン学科専任講師)
11月25日(月)	「光る絵 動く絵」	高橋耕平(美術工芸学科専任講師)

【幼児園外保育】

実施日	内容	実施日	内容
5月22日(水)	能舞台	11月17日(火)	八瀬野外保育センター
6月19日(水)	京都市動物園	12月17日(火)	叡電修学院車庫
7月17日(水)	瓜生山の中腹	2月19日(水)	瓜生山山頂 お別れ遠足
9月19日(木)	おいけあした保育園	3月12日(木)	瓜生山
10月16日(水)	大文字山		

【保育行事】

実施日	内容	実施日	内容
年12回	身体測定	9月13日(金)	お月見会(祖父母参観)
毎月1回	誕生会	10月5日(土)	親子運動の日 場所:上終公園
毎月1回	避難訓練・消火訓練	11月25日(月)～29日(金)	こども造形展
年4回(6・9・12・3月)	内科健診 ※乳児は年4回、幼児は年2回	11月25日(月)	2歳児保護者保育参加と一口試食会
年1回(6月)	耳鼻科健診(幼児対象)	11月27日(水)	3,4歳児保護者保育参加と一口試食会
年1回(6月)	尿検査(幼児対象)	11月28日(木)	1歳児保護者保育参加と一口試食会
年1回(10月)	歯科健診(2・3・4歳児対象)	12月20日(金)	クリスマス会
4月1日(月)	入園式	1月14日(火)	鏡開き
4月2日(火)～6日(土)	園生活に慣れる期間	2月3日(月)	節分会
4月8日(月)～	通常保育開始	2月8日(土)	こども発表会
6月21日(金)	左京消防署 消火・避難訓練	3月3日(火)	ひな祭り
6月28日(金)	左京消防署 救命救急講習	3月5日(木)	お別れ会
6月29日(土)	認可保育園こども芸術大学 開園内覧会	3月7日(土)	こども芸術大学卒業式 土曜保育の園児が見送り
7月1日(月)	プール開き	3月16日(月)	新入園児対象 入園説明会
8月27日(火)	幼児プール参観	3月28日(土)	通常保育終了
8月28日(水)	プール終了	3月30日(月)・31日(火)	次年度準備

【クラス懇談会、個人懇談会】

実施日	内容	実施日	内容
5月15日(水)	クラス懇談会 1歳児、2歳児	2月25日(火)	クラス懇談会 1歳児、2歳児
5月16日(木)	クラス懇談会 3歳児、4歳児	2月26日(水)	クラス懇談会 3歳児、4歳児
7月22日(月)～26日(金)	個人懇談会	3月16日(月)～20日(金)	個人懇談会
10月23日(水)	クラス懇談会 1歳児		
10月24日(木)	クラス懇談会 3歳児、4歳児		
10月25日(金)	クラス懇談会 2歳児		

【学生・学科との連携】

実施日	内容	実施日	内容
7月5日(金)	こども芸術学科 学生の歌発表	1月16日(木)	こども芸術学科 素材造形III近江教授 30人の遊びの屋台参加検証
9月4日(水)～11日(水)	こども芸術学科 2年生のインターンシップ受入 2グループ5名	1月24日(金)	こども芸術学科 素材造形IV彦坂専任講師 絵本試作検証
12月13日(金)	こども芸術学科 音楽II蜂谷講師 歌発表		

*肩書は当時